

平成26年9月5日

9月 クラブ集会議事録

1. 集会日 平成26年9月4日(木) 19時30分～21時30分
2. 出席者 池田会長、宮川、山下、高階、野木井、宮内、坂口、坂本(記) 8名出席
3. 議事

- (1) 10月例会(西大阪サーフと合同例会) 協会秋季大会併催
例会要綱について協議を行なった。

◎ 決定事項

- ・ 2クラブだけの合同例会であり、参加人数が少なくバス料金も値上がりをしたため、自家用車での釣行とする。(途中のICにて合流)
 - ・ 集合時間 10月25日(土) 午後8時集合 すみやかに出発
 - ・ 参加費 8000円(但し、協会参加費、渡船代は別途徴収)
 - ・ PJ 宮川、高階、坂口(餌担当)
 - ・ 対象魚 西大阪サーフと協議の上決定する。
 - ・ クラブ例会入賞については、クラブ員のみの上位入賞者1位～5位に入賞点を加算し、クラブ入賞金の配分はしない。
- (2) 9月例会(笠岡方面)について
 - ・ 餌の集計を行ったが、タイムシ、コウジについては入荷状況が分からないので各自他の餌への変更を考えておくこと。(坂口氏より連絡がある)
 - (3) 高階氏について
 - ・ 先月の集会で退会を申し出られた高階氏ですが、クラブ継続について思案をした処、皆さまの励ましの言葉や激励を頂き、休会も考えたが、今年はこのままクラブを継続してゆくことを決意された。
 - (4) 協会理事会報告
 - ・ 8月度協会理事会で秋季大会のPJクラブから大会要綱変更(下記2案)の提案があり、協会より各クラブにおいても検討するようにとの要請があり、本集会で協議した。
【案1】 協会大会で使用できる竿を4本までとする。
 - ・ 個人釣行と違い、大会では多数の会員が同じ釣場を占拠することになり、現状の一人3本でも数名集まれば広範囲の釣場を独占することになる。マナーの点からも好ましくなく、一般の方とトラブルを起こす可能性も非常に高くなる。よって、現行の一人3本まで良いと決議した。
【案2】 大会の開催時間を前日の正午から開始し、夕まずめの好時合いを釣り、深夜は仮眠が取れるようにしたい。
 - ・ 全日本サーフ会員も高齢化が進み、夜中に釣場に移動し徹夜で釣りをを行い、睡眠も取らずに帰宅するのは過酷であり提案内容は理解できるが、前日からの釣行が出来ない会員の方には大きなハンデとなる。連盟や協会の大会は、参加者全員が同じスタートラインで釣りをを行うのが望ましく、現状の大会開始時間で良いと決議した。
 - (5) 島根協会設立記念大会への出席について
 - ・ 9月6日～7日 島根協会設立記念大会に池田会長が出席することとなり、クラブより祝金(1万円)を送ることを全員一致で決議した。

以上